

健康福祉ビジネスサポート

announce

「健康福祉ビジネスサポート」は、健康・福祉分野で製品・サービスを事業化しようとする企業の「流通」「宣伝」「接客」「販売促進」をサポートする事業です。この事業に参加される企業を5月30日から6月29日にかけて募集しましたところ、30社からご応募いただき、厳正な審査のうえ参加企業10社を採択しました。採択された企業には、コーディネータが各社の課題把握や今後の事業プランの検討を行うほかアドバイザーが事業展開に対して助言を行う等のサポートが実施されます。

サポートスケジュール	
11月6日	第1回個別相談
11月9-10日	「リーディング産業展みえ2007」に出展
11月下旬(予定)	「みえ福祉業界フォーラム2007」に出展
1月中旬(予定)	第2回個別相談
2月下旬(予定)	見学会&セミナー

採択企業 (敬称略・順不同)

健康・福祉分野のサービス関係	6社
用具関係	4社

みえ健康福祉(敬称略・順不同)ビジネスサポート支援チーム

アドバイザー	7名
コーディネータ	3名

採択企業

有限会社イトーファーマシー	介護の記録と評価システム	鈴鹿市
紀南健康長寿推進協議会 生きがい産業部会	高齢者の生きがいづくりメニューを内容とする生涯学習事業	熊野市
有限会社キャリアオン	イーサーオーダー型のパーソナル弁当とその弁当&素材の留守宅への宅配サービス	伊勢市
有限会社JOMONデザイン	jomon料理(ウルトラ・オーガニックフード)	尾鷲市
地域ケア企業組合	地域密着型小規模多機能ホーム+地域の憩いの場的なサロン運営	津市
NPO法人 日本理美容福祉協会 三重中部センター	出張美容生活支援サービス	東員市
株式会社エイチ・アイ・エス ファクトリー	小型はき物脱臭殺菌庫「スティデオ」	鈴鹿市
有限会社伍島製作所	長イス付歩行訓練補助器	鈴鹿市
有限会社スミロン	紙オムツ処理パック機「エコムシユウ」	伊賀市
有限会社福和	足を守る靴の中敷、フットアシスト「らくじき」	津市

みえ健康福祉(敬称略・順不同)ビジネスサポート支援チーム

羽田 和彦	商品開発アドバイザー/元・練東急ハンズ 仕入および商品開発担当	商品企画・開発
齋木 勝利	おふいすさいき 代表/元・生活協同組合コープこうべ 福祉環境活動部部長	商品企画・開発
平野 彰	アズワン株式会社 メディア企画部 MDグループ 次長	商品企画・開発
島田 幾雄	株式会社キリン堂 総務部法務課	総務・法務関連
伊藤 健三	株式会社ニチイ学館 神戸ポートアイランドセンター 執行役員	経営・事業計画
高嶋 健夫	ジャーナリスト /元・日本経済新聞 記者	広報宣伝・事業計画
渡邊 憲一	財団法人三重県産業支援センター プロジェクトマネージャー	経営・事業計画
竹川 智子	統括コーディネータ 事業計画・販路開拓・広報宣伝	
坂野 義樹	コーディネータ 広報宣伝・デザイン	
千田多美重	コーディネータ 市場調査・分析	

みえメディカル研究会

announce

みえメディカル研究会は、6月28日(木)三重大学講堂小ホールにて、平成19年度みえメディカル研究会総会が開催され、会長に奥村克純・三重大学副学長が就任されました。



■会長 奥村 克純 / 三重大学副学長

今年度の研究会は11研究会、ヘルスプロモーション研究会に変わって、新たに統合医療研究会が加わりました。この統合医療研究会は、鈴鹿医療科学大学鍼灸学部の佐々木和郎教授が主査を務められます。県内外の大学、公設試験研究機関、企業、行政など医療・健康・福祉分野の産学官民の関係者による、研究開発や技術開発がより多くの成果を生み出すことを期待しています。

平成19年度みえメディカル研究会

No.	研究会名	研究会主査	研究会の内容
1	生物資源有効活用研究会	三重大学(生物資源学研究所) 荒木利芳教授	天然資源の医薬品、化粧品への利用、機能性食品への応用等に関する研究(全体会に加え、小グループによる分科会活動も実施)
2	医用工学研究会	三重大学(工学研究科) 稲葉忠司准教授	材料の特性を生かした製品製作のアプローチに加え、医療機器への展開も含めた製品開発に関する研究
3	福祉用具・ものづくり研究会	三重大学(工学研究科) 池浦良津准教授	利用者のニーズ等を考慮した福祉用具・機器の技術開発に関する研究及び福祉・医療・健康分野のニーズに合った製品づくりに関する研究
4	三重ゲノム製薬フォーラム	三重大学(医学系研究科) 田中利男教授	ゲノム技術を利用して、創薬、機能性食品等への応用に関する研究
5	知的財産研究会	三重大学(医学部) 西村訓弘特命教授	バイオ・メディカル分野での実践的な特許戦略事例を題材にケース・スタディ形式で考察し基礎力を習得する。
6	薬事研究会	医薬品研究センター 池田淳一センター長	4分科会(薬事工業に特化した研究会です。) ●GMP・法規研究会 ●医薬品製剤研究会 ●医薬品等品質管理研究会 ●微生物研究会
7	電子システム研究会	三重大学(工学研究科) 鶴岡信治教授	医療、健康、福祉、バイオ等の分野における電気電子情報工学を主体とした機器やシステムの開発とその実用化に関する研究
8	みえ尾鷲海洋深層水利用促進研究会	三重大学(生物資源学研究所) 前田広人教授	先に行われている研究および実用例を紹介し、尾鷲市においてどのような研究開発、実用化が可能であるかを産学官民が一堂に会し意見交換しその実現を図る。
9	センシング技術実用化研究会	三重大学(生物資源学研究所) 橋本篤教授	光を中心としたセンシング技術を医学的診断、薬剤・食品製造、およびその原材料生産現場に適用・実用化する研究
10	健康ツーリズム研究会	三重大学(教育学部) 杉田正准准教授	高羽市を中心に行われている健康ツアーを材料にして、旅行会社、旅館等をはじめとする企業や自治体との関わりを強化していくための研究
11	統合医療研究会	鈴鹿医療科学大学(鍼灸学部) 佐々木和郎教授	統合医療を三重県から発信するため、医療機関、企業、県民を巻き込んだ新たなビジネスモデル構築に関する研究

※NO.11は、19年度新規の研究会
入会申込は随時受付/メディカルバレープロジェクトHP<みえメディカル研究会>から申込用紙をダウンロードしFAXにて申込み、又はwebから直接申込みが可能です。 URL / http://www.mvp.pref.mie.jp

三重県科学技術振興センター工業研究部

announce

薬品研究センター(三重県科学技術振興センター工業研究部内)

平成19年2月に医薬品研究センター長として着任しました池田です。今まで民間の製薬企業で長年培ってきた品質保証、バリデーション、生産マネジメント業務等の経験を生かして、県内企業の皆様方の研究開発や技術開発における支援活動を精力的に行っていきたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

当センターでは、医薬品・食品分野および福祉分野の研究開発を通じて企業の皆様の研究開発支援、課題解決のための技術支援を行っています。医薬品・福祉分野では、医薬品や健康食品などの服用のしやすさを向上するため、フィルムコーティング技術を利用した飲みやすい顆粒・錠剤の開発、服薬時の生体活動の計測・官能評価による飲み易さの評価方法の開発および取扱い易い錠剤形状・容器包装の設計開発を行っています。また、食品分野では、モロヘイヤの葉を原料として抽出条件の最適化および精製により、新しい増粘剤の開発を行うとともに嚥下補助食品への適用を検討しています。また、みえメディカル研究会うち、薬事研究会および福祉ものづくり研究会を運営し、県内薬事関連企業の皆様の技術の高度化や共同研究に結びつく産学官の連携を推進しています。



■池田 医薬品研究センター長

ワンストップ相談窓口 企業の皆様の様々な相談にワンストップで対応

薬事キャラバン 企業を訪問して研究事業紹介、情報提供、企業の要望収集など

オープンラボ 研究開発や技術研修を支援するため、各種機器を開放



■オープンラボ

なお、ワンストップ相談窓口、薬事キャラバン、オープンラボなどを通じて、県内企業の皆様の技術支援を実施するとともに、技術課題への対応においては、必要に応じてメディカルバレー推進サポーターを派遣し、現地で直接に助言・指導を行っています。サポーター派遣のコーディネータも当センターで行っていますので、技術課題等がございましたら、ワンストップ相談窓口までご相談ください。

メディカルバレー推進サポーター制度

医療・健康・福祉産業分野の経験豊かなサポーターが県内に事業活動の拠点を有する事業者の方に対して技術支援を行います。派遣費用は無料(サポーターの旅費・報償費は県が全額負担)で、随時派遣しています。

薬事産業分野

微生物制御、製剤技術、品質管理、GMP管理、薬事産業分野に関する中国ビジネスに関するアドバイスなど各分野の専門家が幅広く支援します。

[活用事例] 城野サポーター 専門分野: 微生物管理

委託製造において、受託製造者である企業から、委託先企業から提示された製品の微生物管理に係わる規格および試験方法についての相談が医薬品研究センターに寄せられました。専門分野のサポーターを派遣し、微生物管理方法の妥当性を評価するとともに、製造現場、試験室における微生物管理の現状とその対応方法の的確性、改良点等について助言しました。

福祉産業分野

操業・新事業創出の事業計画作成支援、プロジェクトマネジメント、マーケティング、プロダクトデザイン、クラフトデザイン、パッケージデザインなど各分野の専門家が幅広く支援します。

[活用事例] 神戸サポーター 専門分野: プロダクトデザイン

精密部品加工業を営んでいる企業から、自社保有技術を活用した加工品を製品化したいとの相談が医薬品研究センターに寄せられました。専門分野のサポーターを派遣し、製品のデザイン、ロゴ・製品説明用パネルの製作および展示販売のための企画等の技術支援を行いました。

長谷川 正樹	固形製剤の製剤開発・製剤設計から工業化における技術支援、GMP、業許可更新のためのGQP、バリデーション、委託製造などの技術指導
藪田 次男	固形製剤の製剤設計から工業化における技術支援 GMP、品質管理、バリデーションなどの技術指導
合志 博之	固形製剤の製剤設計から工業化における技術支援 GMP、バリデーションなどの技術指導、ハード・ソフト面の技術支援
城野 久美子	医薬品の微生物試験、微生物制御、バリデーションなどの技術支援
浅賀 良雄	化粧品等の微生物試験、保存効力試験、バリデーションなどの技術支援 GMP、GQPに関する技術指導
牧野 武雄	理化学試験、分析法バリデーションなどの技術支援 GMP、GQPに関する技術指導
玉山 明浩	薬事分野に関する中国ビジネスのアドバイス・仲介など
董 培	原材料輸出、商品開発、GMP、ライセンス仲介などの中国ビジネスに関する技術指導など
盛本 修司	中国との製品輸出入及び中国での市場拡大におけるサポート、製品関連技術企画標準の提供など
与那嶺 学	福祉分野の起業、経営マネジメントなどの指導
竹川 智子	商品ブランディング、販路開拓、営業方法、広告宣伝などの福祉用品のマーケティング全般にわたる支援
神戸 憲治	クラフトデザイン、パッケージデザイン、地域産業ものづくり・ブランディングなどの技術支援

薬事 福祉 福祉・健康

お問い合わせ先

技術相談、開放機器利用、サポーター派遣に関するお問い合わせは、ワンストップ相談窓口へ

TEL:059-234-8468 FAX:059-234-3982

〒514-0819 津市高茶屋5丁目5-45
三重県科学技術振興センター工業研究部医薬品研究センター